

銀漢亭日録



伊藤伊那男

3月19日(木)▼閑散。北海道の廣田和久さん(「雪華」)訪ねて来て下さる。「俳句aあるふあ」の中鳥三紀編集長也。

20日(金)▼休日。エッセイ一本。昼、晴天にて散歩。「樞尾俊雄発明記念館」の庭園から「はけ」を下りる。住宅街を戻ると桜並木は二分咲。

21日(土)▼花見を兼ねて「さきたま古墳群」「忍城」を吟行。井蛙、展枝、小石、うさぎさん。吹上駅からバス。十時半、古墳。丸墓は石田三成の忍城攻めの本陣。高さ二十メートルほどあり。「稲荷山古墳」は国宝の鉄剣出土。行田市役所前の「うどん大地」で昼食。少々のビールで眠気が出て忍城のベンチでうたた寝。「水城公園」でもうたた寝。桜は二、三分咲き。快晴。十六時、足袋御殿の「和牛懷石 彩々亭」で五句出し句会あと刺身、ステーキなどで宴会。十九時、大宮に出て駅前の「いづみや」で二次会。ねむい、ねむい。

22日(日)▼昼、「国立成育医療研究センター病院」に龍正君を見舞う。まずは元氣。「鬼滅の刃」あり、二巻まで読んで疲れる。桜、一気に満開に。休養の一日。少しネジを巻かないと。夕食、新ジャガとベーコンの炒め煮好評。

23日(月)▼店、皆川文弘さん久々、福島酒、菓子などの差入れ。陣中見舞のお気持か。清人、肇、寺沢さん。朝夜、成城の桜並木を通る。夜は桜の匂いが濃い。成城の駅の山桜がいい！

24日(火)▼店、客無し。十九時閉める。

25日(水)▼店、てる緒、井蛙、いづみ、閑散。二十一時前閉める。久々、家で食事、小酌。

26日(木)▼桜を見つつ駅へ。店、清人、硯児、宗一郎、麦、羽衣衣、

道、幸彦さん。「俳句てふてふ」の今井竜氏にエッセイ渡す。毎月掲載の予定。

27日(金)▼店、大溝妙子、鈴木淳子、石倉さん……十九時閉店。

28日(土)▼昼、天気の良い内にと成城を散策。桜満開。椿もいい。三丁目は国分寺から続くはけの道。「俳句てふてふ」のエッセイ二本書く。

29日(日)▼春の雪、積もり始める。

30日(月)▼店、辻本美紗さん、ミヤンマーから帰国と挨拶に来店。羽衣衣、宗一郎、毎日新聞の今井さん、はじめさん、小石さん、うさぎさん、シャンパンで美紗さんの帰国を祝う。

31日(火)▼今日から、今週は店休みとする。深刻な状況である。七月の「こもろ・日盛俳句祭」中止の知らせ。五月五日の「足立俳句連盟」の俳句大会中止の知らせ(選者予定であった)。一日だから過ごす。少し気が抜けてしまったか……。酒抜く。

4月1日(水)▼雨。「角川俳句大歳時記」新版用の季語解説の校正など。終日家。今後、莉子、華子(孫)が夕食一品ずつ料理作ることに。莉子がキンパと笹身の青しそ包み焼。華子がチヂミ。私が茄子とピーマンの回鍋肉。

2日(木)▼昼、成城散歩。一時間少々。

3日(金)▼昼、成城散歩二時間ほど。仙川沿いの桜、花筏、しみじみ。夕飯は私がジャガイモとベーコン蒸焼。孫達がマール豆腐など。「宙句会」「十六夜句会」「童夢句会」「鎌倉句会」のネット句会の講評。

4日(土)▼十時半から散歩。桜を見ながら祖師谷公園方面。公園で木の芽を少々貰い、スーパで筍他買う。今年はしみじみ桜を見ている。「大倉句会」の選句。夜、筍の木の芽まじし、スベアリなど。

5日(日)▼昼、一時間ほど散歩。曇天。「銀漢」五月号の校正。夜、

モツ鍋と砂肝炒め、三葉のおひたしなど。孫はきんぴらこぼう。

6日(月)▼午後店。冷蔵庫の清掃。整頓など長期休業の準備。夕食は蜆烏賊のさつと煮、鶏唐揚げなど。孫は茸とブロッコリーの挽肉炒め。宮澤は撮影で日光。明日東京に緊急事態宣言出ると。

7日(火)▼伶輔、先日からミュージカル「ライオンキング」の練習。多分今日まで、あとは宣言開けか。昼、一時間半ほど散歩。夕食、豚肉の味噌漬。燕の蒸煮。新玉葱サラダ。若布とちりめんじゃこのボン酢サラダ。孫はピシソワーズ。

8日(水)▼晴天。昼、一時間ほど散歩。途中の農家でブロッコリーの芽や春菊を買う。「梶の葉句会」「春星句会」ネット句会の選句。午後、孫二人が料理を作り、庭で食事会。

9日(木)▼午前中散歩。調布市との境の農家がいい野菜を売っているのに遭遇。葱、ホウレン草とソーセージの蒸し煮など。稿を飛露さん、政三さんに送る。夕食にマッシュポテトとトマトソースの重ね焼、からすみ大根。ブロッコリーの芽の蒸し煮用意。

10日(金)▼全国俳誌協会コンクール選句。約九百句応募あり。孫の伶輔と散歩・野菜買う。今日は鰯の生姜煮、あこう鯛の粕漬、ほっけ焼。ホウレン草とソーセージの蒸し煮など。

11日(土)▼十時から散歩。農家で野菜買う。夕食、鳥鍋、きぬさやの卵とじ。からすみ大根。サラダ菜とシーチクのサラダなど。

12日(日)▼伶輔、Eテレ「おとうさんといっしょ」の最後の踊りと歌のコーナーに出演。伶輔と散歩。柴山つぐ子さんから、群馬の菓子や独活など。川島秋葉男夫人より電話あり、秋葉男さん、腸管穿孔で入院、手術を受けたと。四週間ほどの入院と。夕食、カレー、独活さんびら、独活、椎茸、バクチャーの天麩羅など。

13日(月)▼四時過起床。生活のリズムがまだ掴めず。雨。散歩あきらめて「カウボーイ」に乗る。夕食、蕎麦、焼そば、孫がジャガ芋

と鶏肉の中華炒めなど。

14日(火)▼快晴。十時前から散歩。農家でバクチャー、春菊、ブロッコリーの芽、葱、サラダ菜、きぬさやなどを買う。富士山が美しい。海棠、石楠花などがある。葉桜も。龍正君退院。姉二人がチヨコレートケーキを作っている。夕食、ビーフステーキ、焼き方三種類に変えて出す。サラダ菜とツナのサラダ。ウインナーソーセージとジャガ芋の蒸焼。

15日(水)▼龍正、伶輔と散歩。富士山を見る。野菜買う。手羽元の黒酢煮、摘菜と油揚げのさつと煮、鳥らつきよう、鯖の塩干焼、鰯と若布。「高遠句会」「銀漢句会」「問句会(他結社)」などの選句。

16日(木)▼龍正と散歩。午後、庭で食事をする事になり、牛舌、ミノ焼。ルッコラのサラダ、キャベツとウインナー、ベーコンのコンソメ煮、鳥らつきよう、ジャガ芋焼など。ヘアメイクの中川さんに来て貰い、散髪。思い切り短髪に。髭も二十日ほど剃っていないので、我ながら風貌が変わった。

17日(金)▼龍正、伶輔と散歩。農家で野菜買う。孫がパンを焼く。夕食、筍焼き木の芽添え、春菊のおひたし、茗荷の茎と鰯節。モツ鍋。ルッコラのサラダ。きぬさやの卵とじ。

18日(土)▼雨。選句。飯田眞理子句集の句稿点検と序文の構想を練る。夕食、豚の味噌漬のカツレツ、スナックサヤのマヨネーズ和、レタスとルッコラの胡麻ドレッシングサラダ。筍と若布の煮物、バクチャーと納豆など。

19日(日)▼十時、婿、孫と四人で散歩。備蓄食料も仕入れ。午後、庭で食事。ブロッコリーと鯖缶(孫、若布とちりめんじゃこサラダ、苦瓜スライス、パン(孫)など。昼酒に酔い昼寝。飯田眞理子句集の序文、五千字弱、書き上げる。「十六夜句会」の選など。